

総 括 的 概 要

わが国経済は、大企業・製造業を中心として全体的に堅調に推移していたものの、サブプライムローン問題を起因とする世界株式市場の株価下落、為替におけるドル安などの金融不安、また原油等原材料価格の高騰など、先行きに対する不安材料は依然少なくない。

こうしたなか、本商工会議所は、2020年の岡崎のあるべき姿「岡崎2020ビジョン」を踏まえ、『企業革新とまち育て』に向け「ひとづくり」「ものづくり」「まちづくり」事業を実施した。

以下、本年度に実施した主要事業の概要を報告する。

ものづくり：中小企業の活性化と競争力強化

第1回ものづくり岡崎フェア2008開催

岡崎地域のものづくり事業所がもつ優秀な技術や新製品を広く紹介し、これにより広域的な産業連携ならび企業間ネットワークを通じて、新たなビジネスチャンスや新規成長分野への展開、さらにはイノベーション創出を図るきっかけの場として、岡崎市内初となる産業フェア『第1回ものづくり岡崎フェア2008』を開催した。

開催日：平成20年2月14日、15日

会 場：岡崎市竜美丘会館

出展数：63（企業・団体・大学他）

来場者数：4,224人



出展ブース内、情報交換の様様



企業プレゼンテーションの様様



産業フォーラムの様様

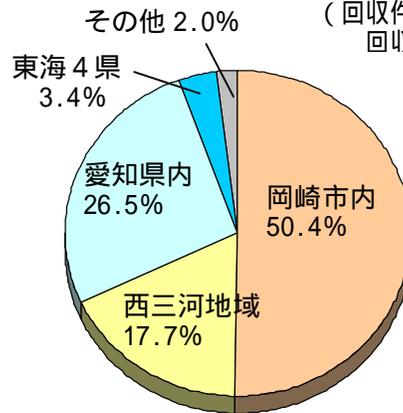
パネラー 右：古澤副会頭

2日間の取引状況

	合計（2日間）
取引成立見込（件）	167
成約見込金額（円）	9,220,000
見積・試作依頼（件）	82

～どちらからお越しいただきましたか～

= 来場者アンケート =
(回収件数：846件
回収率 20.0%)



岡崎ビジネス大賞の創設

本所では、岡崎市域における新産業・新分野創出を目的とした新しいチャレンジ(技術開発、ビジネス領域の開拓等)を支援。今までにはない画期的な商品やサービスを市域から生み出し中小企業の活力を高めることを目的に「岡崎ビジネス大賞」を創設し、ビジネスにおける様々なチャレンジを募集、表彰した。

【大賞】墓石用免震製品：株式会社安震

【地域活性化奨励賞】「本気布(マジグレ)」プロジェクト：有限会社ファナビス



本所会報 2008.2月号表紙
メイド・イン・オカザにて掲載
「安震ゲルはかもり 2」



左：ビジネス大賞受賞 (株)安震 杉田社長
中央：伊藤会頭、右：(有)ファナビス 稲垣社長

振動吸収効果のある特殊樹脂の中に、圧力を分散する円形の特殊耐荷重リング、ゲルのつぶれを防ぐ金属球を入れ、震度7クラスの地震の揺れからお墓を守ります。
紹介文より抜粋

まちづくり : まちが賑わい、人が繋がる

第2回岡崎ジャズストリート開催

全国からジャズをはじめとする音楽好きな人を集客することにより、中心市街地に賑わいや活気をもたらした。

パレードの様相 ▶

開催日：平成19年11月3日、4日

会場：東岡崎駅から康生町一帯

出演者：延べ約300人

来場者数：2万人以上

♪♪2日間、街じゅうがJAZZ♪♪



であい横丁・よさこい踊りで賑わい創出

JR岡崎駅前の空地を利活用し、周辺住民と駅利用者の利便性の向上と駅前商店街の再生のきっかけづくりを目的に、「であい横丁（期間限定の仮設屋台村）」を設置、運営した。



よさこいで賑わう
JR岡崎駅周辺

= 屋台村 =

開催期間：平成19年10月13日～
平成20年2月3日

来客数：約2万人

乙川に観光船を～岡崎城下舟遊び～

= 乙川観光船（春・秋） =

乗船人数：3,909人

中心市街地内の交通手段「まちなかにぎわいバス」の活用促進

中心市街地内の商業・公共・観光施設等と交通結節点や周辺住宅地を結ぶ「まちバス」が運行。中心市街地への誘客や回遊性を高める装置としてのバスの活用を進めるため、商店街等と連携した「まちバス活用促進事業」を実施した。



「まちバス乗車券サービス店」で買い物すると次回まちバス利用が無料になる乗車券をプレゼント！

ひとづくり : 優秀な人材確保・育成、労働環境整備支援

次代を担う人材の安定的な確保支援に向け、企業情報、採用情報を積極的に発信、あわせて合同企業説明会、県外求人開拓等を実施し、企業と優秀な人材とのマッチングの場を創出・提供した。

また、次代を牽引するリーダーの育成を目指した講習会・研究会活動の拡充開催とあわせ、職場定着を促進する各種福利厚生事業に力を入れた。



採用担当者の説明に聞き入る学生

**講習会・研修会：77回、
受講者：3,750人以上**

若手クラフトマン（職人）育成事業
企業内実習の様様：三菱自動車工業（株）18名受入れ
【研修内容】自動車組立製造全般（プレス・溶接・塗装）
開発・設計・生産技術・販売体験



要望・提言活動 他

日本経済団体連合会、中部経済連合会と懇談
本所伊藤会頭が東海地方を代表して発言

『“岡崎2020ビジョン”に込めた岡崎産業界の想いと、中小企業支援の重要性』について



地域課題解決に向けた問題意識の共有へ
福山商工会議所との産業交流促進

本所組織運営・会員サービスを学びに海外から視察団
韓国内から30商工会議所が訪問

◀ 上段：福山商工会議所ご一行様
下段：本所正副会頭・部会長・委員長

日本商工会議所より商工会議所表彰として
財政基盤強化表彰受賞(全国15ヶ所)

